

# 貸借対照表

2023年 9月30日 現在

アムス警備株式会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	187,108,449	<b>【流動負債】</b>	45,414,262
現金及び預金	120,132,742	買掛金	11,702,044
売掛金	63,255,049	未払金	334,799
貯蔵品	31,131	未払法人税等	7,877,600
前渡金	484,065	未払消費税等	9,001,100
前払費用	1,408,285	未払費用	10,718,236
短期貸付金	60,000	預り金	3,820,543
立替金	1,060,177	賞与引当金	1,877,935
預け金	677,000	仮受金	82,005
<b>【固定資産】</b>	15,032,502	<b>【固定負債】</b>	2,433,900
<b>【有形固定資産】</b>	2	長期未払金	1,105,500
建物附属設備	1	資産除去債務	1,328,400
工具器具備品	1		
<b>【無形固定資産】</b>	566,667	負債の部合計	47,848,162
ソフトウェア	566,667	純 資 産 の 部	
<b>【投資その他の資産】</b>	14,465,833	<b>【株主資本】</b>	154,292,789
関係会社株式	10,000,000	資本金	10,000,000
出資金	30,000	資本剰余金	10,000
敷金	1,056,934	その他資本剰余金	10,000
差入保証金	20,000	利益剰余金	144,282,789
長期前払費用	1,170,000	利益準備金	5,000,000
繰延税金資産	2,188,899	その他利益剰余金	139,282,789
		繰越利益剰余金	139,282,789
		純資産の部合計	154,292,789
資産の部合計	202,140,951	負債及び純資産合計	202,140,951

# 個 別 注 記 表

アムス警備株式会社

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの 期末日の市場価額等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

イ 時価のないもの 移動平均法に基づく原価法

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価の切り下げの方法により算定)

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

建物（建物附属設備を除く）は定額法、その他は定率法を採用しております。

ただし、平成28年4月1日以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

#### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

### 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### (1) リース取引の処理方法

##### ①ファイナンス・リース取引

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引

(リース期間が1年以内のリース取引及びリース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引を除きます。)

通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っております。

イ ア以外のファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っております。

##### ②オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っております。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

当期純利益金額 22,105,588円